東北大学における障害のある(と思われる)学生への支援について

学生相談・特別支援センター
特別支援室 相談員
髙橋 真理

学生相談・特別支援センターのご紹介

東北大学　学生相談・特別支援センター
Center for Counseling and Disability Services

文字の大きさ　小　中　大
コントラスト　A　A

COUNSELING OFFICE
SINCE 1956

学生相談所

HOME

学生相談・特別支援センターは
こころ豊かな学生生活を
サポートしています。

特別支援室

HOME

DISABILITY SERVICES OFFICE
SINCE 2014

学生相談所では、学業、将来の進路、人間関係、性格、心の健康など、学生生活上のさまざまな悩みに関して相談に応じています。どうぞ気軽に利用してください。

特別支援室では、何らかの障害があることを理由に、修学・生活上のつまずきや問題点等を抱える方への支援を行っています。どうぞお気軽にご利用ください。

学生相談・特別支援センターのご紹介

個別相談

障害や疾患を理由に生じる修学・学生生活・進路上の困り事に対し、必要な支援が得られるよう学内外の支援リソースにつなぐ、助言。

コンサルテーション

家族や教職員への相談。

障害のある学生および関係者への支援を行う全学的拠点。

年間通じて
受験を検討している方とその関係者のご相談もお受けしてます。

学生サポーターの養成・派遣

修学支援（情報保障など）を担う学生サポーターの養成・派遣。

その他

学内バリアフリー化への提案等の実施。

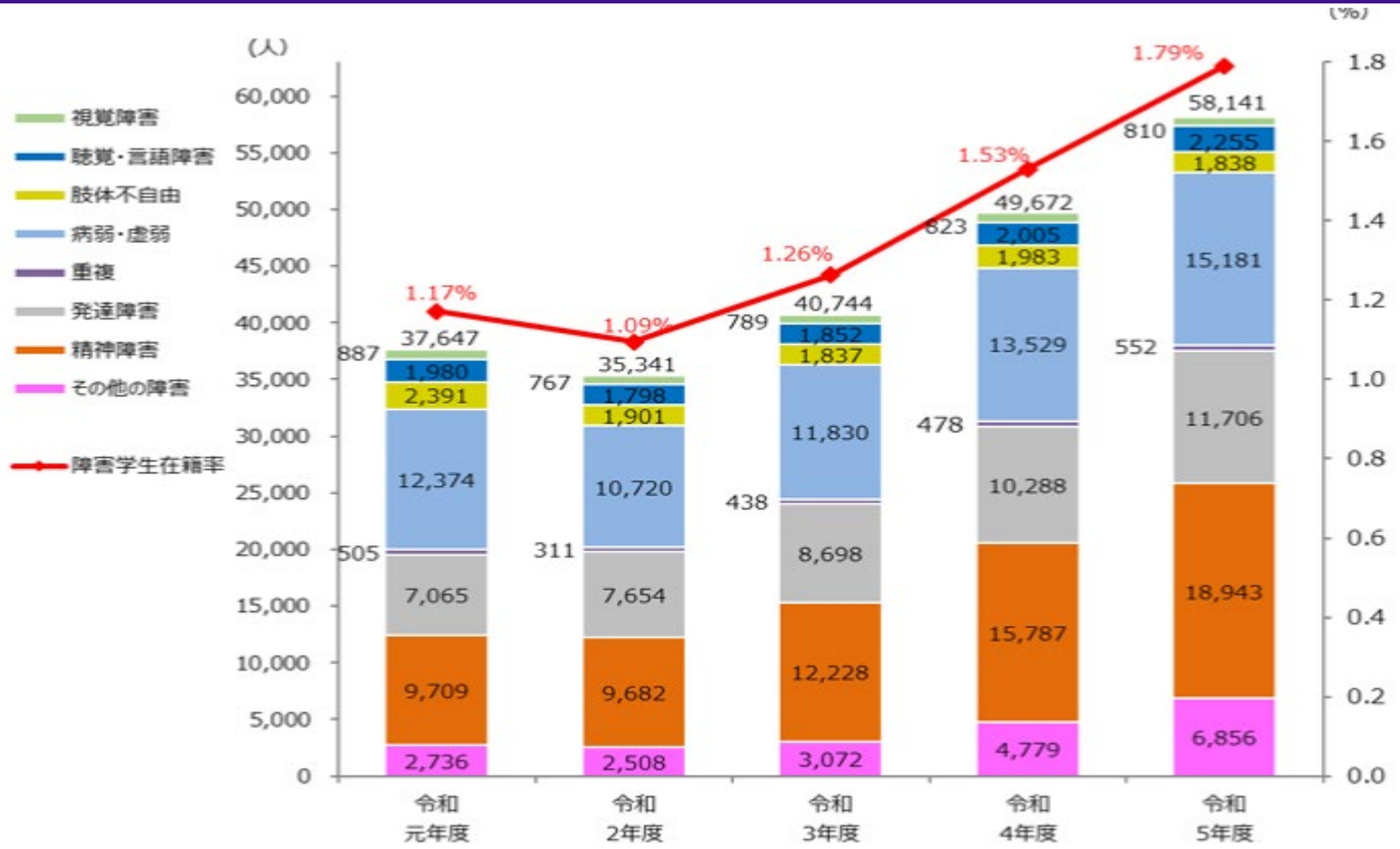
川内北キャンパスにあります！

本日の内容

1. 障害学生支援に関する社会的動向
2. 大学受験における合理的配慮
3. 大学で起こりやすいつまずき／東北大学における修学上の支援
4. さいごに

1. 障害学生支援に関する社会的動向

高等教育機関における障害学生数の推移



・障害学生数　　58,141人
（障害学生在籍率1.79%）

病弱虚弱

発達障害

精神障害

図　日本学生支援機構（2024）障害のある学生の修学支援に関する実態調査
https://www.jasso.go.jp/statistics/gakusei_shogai_syugaku/_icsFiles/afieldfile/2024/08/06/2023_press.pdf

基本的な考え方:「改正障害者差別解消法」

改正障害者差別解消法(令和3年5月改正　令和6年4月1日施行)

不当な差別的取り扱いの禁止

- 国・地方公共団体等(国公立大学)
- 民間事業者(私立大学)

義務

例)「障害のある方の入学や入室は認めません。」(→禁止)
「盲導犬の帯同しての入学は認めません。」(→禁止)

合理的配慮不提供の禁止

- 国・地方公共団体等(国公立大学)
- 民間事業者(私立大学)

義務

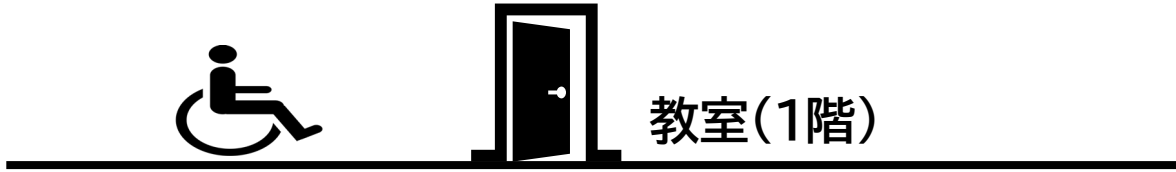
合理的配慮とは？

例）運動機能に障害

授業の教室に行くには
階段を使わないといけない・・・

階段＝**社会的障壁**
（階段ではあがれない）

合理的配慮＝例）「教室変更」等



合理的配慮　（reasonable accommodation）
障害者が他の者と平等にすべての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための**必要かつ適当な変更及び調整**であって、特定の場合において必要とされるものであり，かつ均衡を失した又は過度の負担を課さないものをいう。（障害者権利条約　第二条　定義）

合理的配慮とは？

障害のある学生が他の学生と平等な学びのフィールドに立つために必要なこと

必要かつ適当な配慮を検討する上で、対話が重要となる

2. 大学受験における合理的配慮

受験上の配慮の申請～提供までのプロセス

入学志願者 ⟷ 事前相談 ⟷ 入試課・関係者

↓

大学入学共通試験等　出願
（受験上の配慮）

↓ 配慮事項の決定

入学試験の受験

受験上の合理的配慮の提供例（一部）

- **視覚障害**：　問題用紙の拡大、試験時間延長など
- **聴覚障害**：　補聴器装用、ﾘｽﾆﾝｸﾞ試験時にﾍｯﾄﾞﾎﾝ貸与など
- **肢体不自由**：　解答方法の変更、試験時間延長など
- **病弱・虚弱**：　飲水や薬服用許可など
- **発達障害**：　出入口付近の座席配置、別室受験など
- **精神障害**：　同上

受験上の配慮（入学共通テスト）

・独立行政法人大学入試センター

大学入学共通テストにおいては、病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する志願者に対し、個々の症状や状態等に応じた受験上の配慮を行います。

詳しくは、大学入試センターHPでご確認ください。

https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r7/

早めの相談、早めの申請が必要となります

令和７年度大学入学共通テスト
障害等のある方への
受験上の配慮について

大学入学共通テストでは，病気・負傷や障害等のために，受験に際して配慮を希望する志願者に対し，**個々の症状や状態等に応じた受験上の配慮を行っています。**

〈主な配慮事項の例〉

「解答方法」や「試験時間」に関する配慮	「試験室や座席」に関する配慮	「持参使用するもの」に関する配慮
点字解答	トイレに近い試験室	補聴器
文字解答・チェック解答	出入り口近くの座席	杖
代筆解答	前列の座席	車椅子
試験時間延長（1.3倍）		読書補助具

受験上の配慮を希望する場合は，**「受験上の配慮」の申請が必要**です。志願者からの申請に基づき，大学入試センターで審査の上，配慮事項を決定します。

詳細は，大学入試センターホームページの**「受験上の配慮案内〔障害等のある方への配慮案内〕」**（７月中旬公開予定）をご確認ください。

受験上の配慮は８月１日（木）（予定）から申請することができます。
希望する配慮事項によっては審査に時間がかかるため，できるだけ大学入学共通テストの出願前に申請してください。

大学入試センターでは事前相談を随時受け付けています。
疑問や質問等ございましたら，できるだけ早めに下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

独立行政法人大学入試センター事業第１課

TEL　03-3465-8600（9:30~17:00　土・日曜，祝日，12月29日~1月3日を除く）
FAX　03-3485-1771（電話での問合せが難しい障害等のある方専用FAX）
https://www.dnc.ac.jp/

受験上の配慮（東北大学）

東北大学アドミッション機構

▶アドミッション機構について　▶お問い合せ　▶東北大学
▶アクセス　▶関連リンク

学部受験生の方　高校教員の方　大学院受験生の方　研究者の方

受験上及び修学上の配慮を必要とする方へ

病気・負傷や障害等のために，受験に際して配慮を必要とする志願者に対し，個々の症状や状態に応じた受験上の配慮を行います。

令和7年度（2025年度）入試における申請期限

配慮を必要とする方は，必ず事前に相談の上，申請用紙を各期日までに提出してください。
所定の期日を過ぎてから申し出があった場合や，相談の内容によっては対応できないことがあります。
できるだけ早めに申し出てください。

◇受験上及び修学上の配慮を申請する際の諸注意及び申請書

入試の種類	申請期限
ＡＯ入試Ⅱ期	
科学オリンピック入試	

早めの相談、早めの申請が必要となります

3. 大学で起こりやすいつまずき／東北大学における修学上の支援

高校と大学の違い

- ✓ 自分で時間割作成と履修登録
- ✓ 教科書や参考書がない科目も
- ✓ 授業形態の幅が広め（大教室での座学、実験、ペアワークなど）
- ✓ 大学からの連絡は、メール、googleクラスルーム等さまざま
- ✓ 自らスケジュール管理、タスク管理、生活管理
- ✓ 必要な支援を自ら求めていく力が必要

対面授業・出席を必須とする科目が意外に多い

学部オリエンテーション、入学式、履修登録、授業開始、TOEFL試験、サークル決め…4月はやることがいっぱい

学生が直面する困りごとの例

● 情報取得・整理ができない…

- 一人で時間割作成や履修登録ができない。
- 授業履修や授業に関する情報を取得できない。
- スケジュール管理ができない。

（提出締め切りを間違える、忘れる）

学生が直面する困りごとの例

● 授業参加や課題をこなすことができない…

- 自分の考えを整理することができない。
- 計画的に課題をこなすことができない。
- どの課題から手をつけたら良いかわからない。
- 人が密集するような教室で授業を受けることに不安がある。
- グループディスカッションや人前での発表ができない。
- 不安感・焦燥感があり、授業に集中できない。

学生が直面する困りごとの例

● 音声情報の取得等ができない…

- 教員や周囲の学生の発言内容、映像音声を聞きとることができない。

● 視覚情報の取得等ができない…

- 教科書、プリント等を読むことができない。
- 筆記による課題作成に時間がかる。

学生が直面する困りごとの例

● その他

- 既存の机や椅子が利用できない。
- 教室間の移動に時間がかかる。

- 運動制限やアレルギー等により、実技や実験に参加できない。
- 頻繁にトイレに行きたくなる。

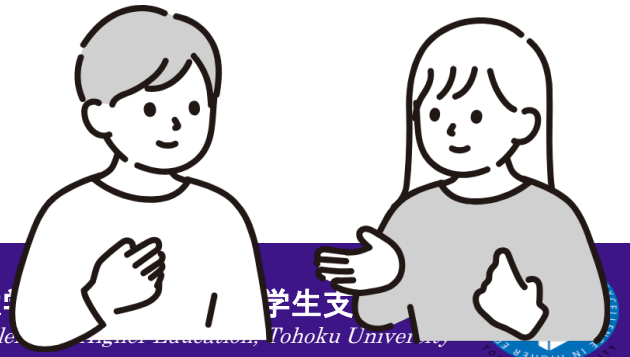
- 定期通院のため授業を休まざるを得ない。

学内の各種相談窓口

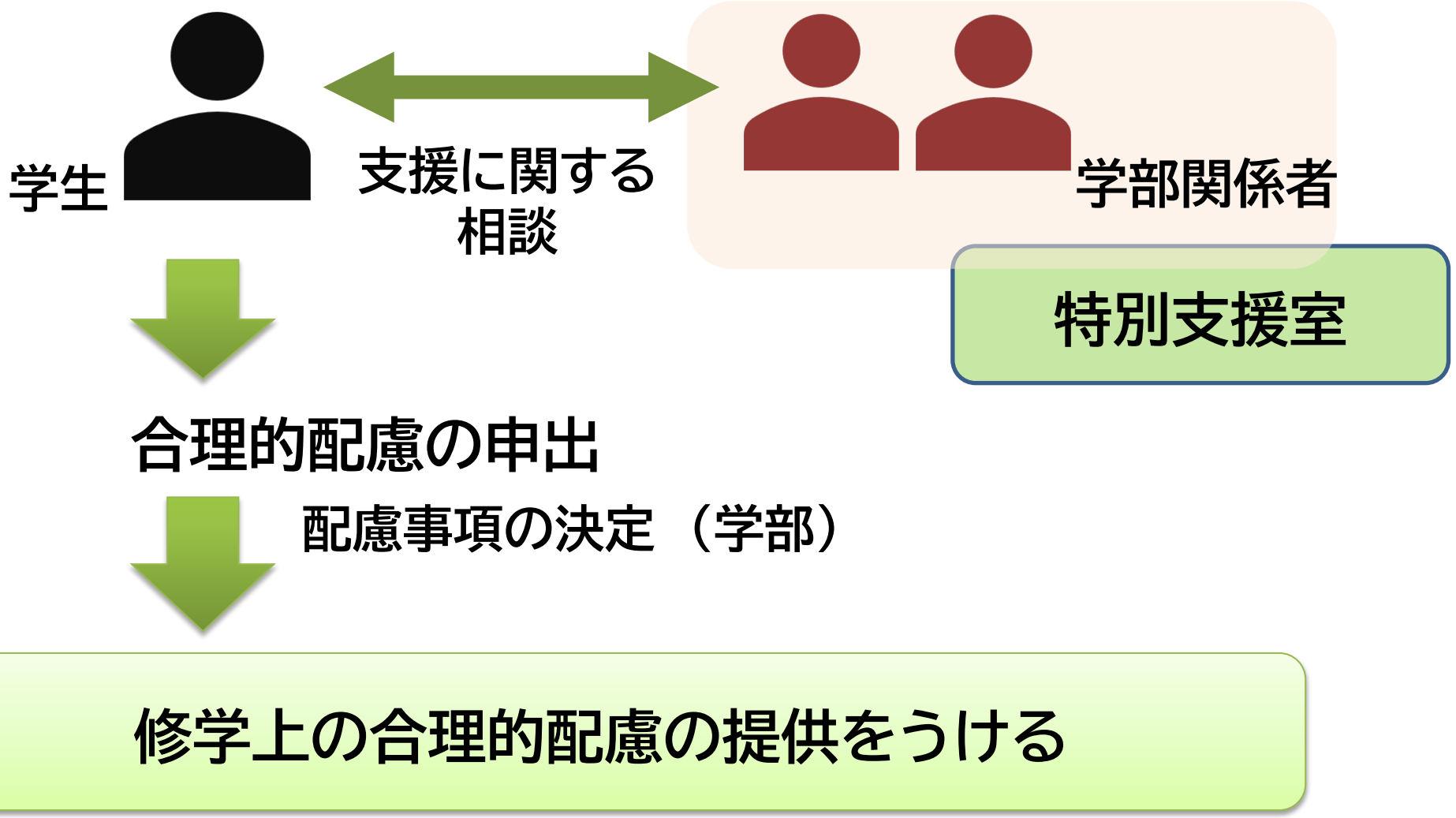
- 学生相談・特別支援センター

修学上の困りごと（合理的配慮の申請含む）、学生生活や人間関係の困りごと

- 保健管理センター
- キャリア・社会連携支援センターキャリア支援室
- 教学共創推進センター（SLA）
- DEI推進センター
- 工学研究科・工学部　各系学生支援室・カウンセリングルーム
- 理学研究科・理学部　キャンパスライフ支援室



修学上の合理的配慮の提供にいたるプロセス



修学上の合理的配慮の提供例（一部）

- 視覚障害：　資料のテキストデータ化、試験時間延長など
- 聴覚障害：　前方の座席配置、ﾘｽﾆﾝｸﾞ試験免除など
- 肢体不自由：　教室変更、車椅子対応机への変更など
- 病弱・虚弱：　入退室許可
- 発達障害：　レポート〆切延長、別室受験など
- 精神障害：　同上

その他の支援例

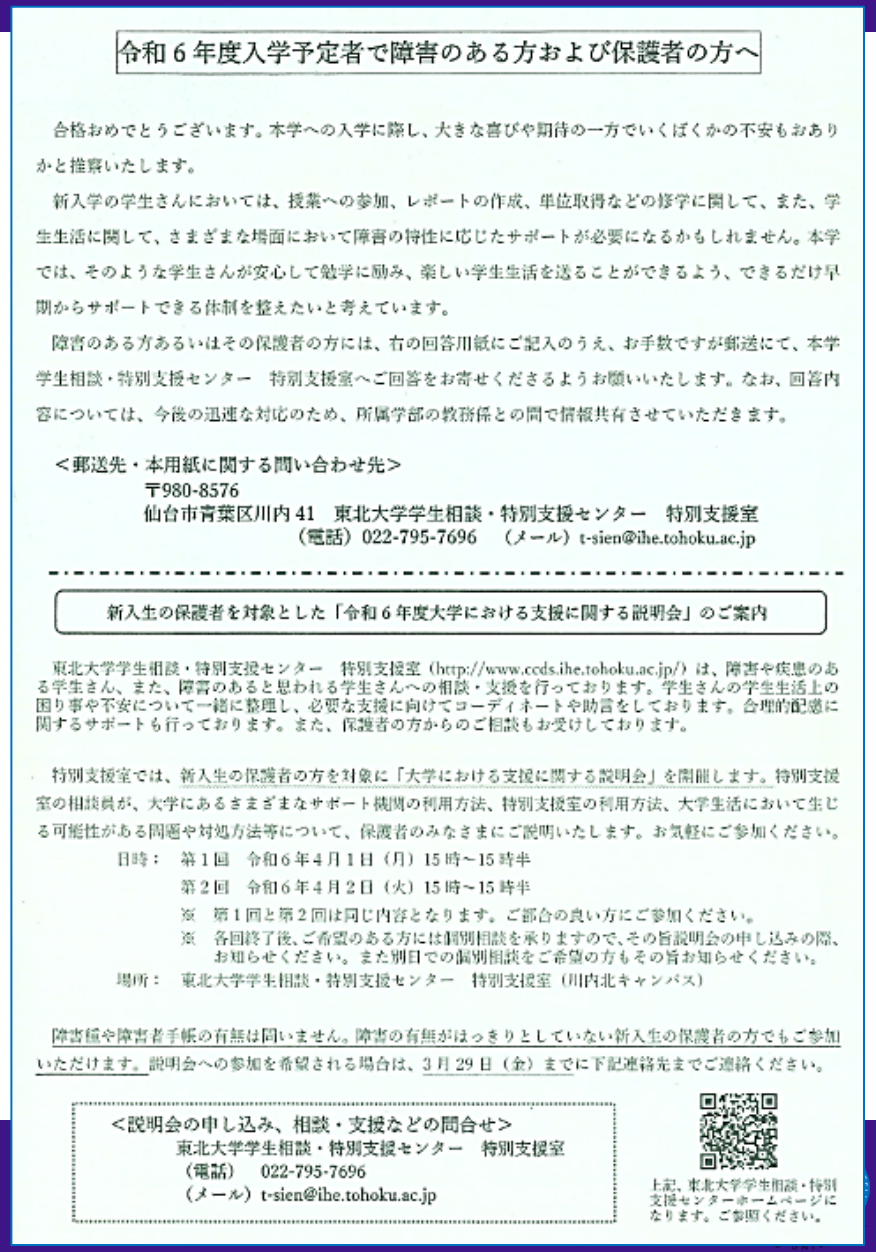
- ✓ 障害特性理解
- ✓ 医療機関・外部機関への接続
- ✓ 進路の検討　等

障害枠就労　／　一般枠就労

障害の開示　／　障害の非開示

修学上の配慮が必要な学生へのアプローチ

- ✓ 入学予定者で障害のある方　保護者への案内
- ✓ 入学式前後に保護者説明会を開催
- ✓「学生相談・特別支援センターリーフレット」「学生生活案内」の配布、ウェブからの情報発信
- ✓ 学部オリエンテーションでの周知
- ✓「心身の健康調査」



令和６年度入学予定者で障害のある方および保護者の方へ

合格おめでとうございます。本学への入学に際し、大きな喜びや期待の一方でいくばくかの不安もおありかと推察いたします。

新入学の学生さんにおいては、授業への参加、レポートの作成、単位取得などの修学に関して、また、学生生活に関して、さまざまな場面において障害の特性に応じたサポートが必要になるかもしれません。本学では、そのような学生さんが安心して勉学に励み、楽しい学生生活を送ることができるよう、できるだけ早期からサポートできる体制を整えたいと考えています。

障害のある方あるいはその保護者の方には、右の回答用紙にご記入のうえ、お手数ですが郵送にて、本学学生相談・特別支援センター　特別支援室へご回答をお寄せくださるようお願いいたします。なお、回答内容については、今後の迅速な対応のため、所属学部の教務係との間で情報共有させていただきます。

＜郵送先・本用紙に関する問い合わせ先＞
〒980-8576
仙台市青葉区川内 41　東北大学学生相談・特別支援センター　特別支援室
（電話）022-795-7696　（メール）t-sien@ihe.tohoku.ac.jp

新入生の保護者を対象とした「令和６年度大学における支援に関する説明会」のご案内

東北大学学生相談・特別支援センター　特別支援室（http://www.ccds.ihe.tohoku.ac.jp/）は、障害や疾患のある学生さん、また、障害のあると思われる学生さんへの相談・支援を行っております。学生さんの学生生活上の困り事や不安について一緒に整理し、必要な支援に向けてコーディネートや助言をしております。合理的配慮に関するサポートも行っております。また、保護者の方からのご相談もお受けしております。

特別支援室では、新入生の保護者の方を対象に「大学における支援に関する説明会」を開催します。特別支援室の相談員が、大学にあるさまざまなサポート機関の利用方法、特別支援室の利用方法、大学生活において生じる可能性がある問題や対処方法等について、保護者のみなさまにご説明いたします。お気軽にご参加ください。

日時：　第１回　令和６年４月１日（月）15 時～15 時半
　　第２回　令和６年４月２日（火）15 時～15 時半
　　※　第１回と第２回は同じ内容となります。ご都合の良い方にご参加ください。
　　※　各回終了後、ご希望のある方には個別相談を承りますので、その旨説明会の申し込みの際、お知らせください。また別日での個別相談をご希望の方もその旨お知らせください。
場所：　東北大学学生相談・特別支援センター　特別支援室（川内北キャンパス）

障害種や障害者手帳の有無は問いません。障害の有無がはっきりとしていない新入生の保護者の方でもご参加いただけます。説明会への参加を希望される場合は、3 月 29 日（金）までに下記連絡先までご連絡ください。

＜説明会の申し込み、相談・支援などの問合せ＞
東北大学学生相談・特別支援センター　特別支援室
（電話）　022-795-7696
（メール）t-sien@ihe.tohoku.ac.jp

上記、東北大学学生相談・特別支援センターホームページになります。ご参照ください。

4. さいごに

高大接続事業のご案内

TOHOKU UNIVERSITY

発達障害のある高校生、既卒者向け
プレキャンパスイベント

1DAYトライアル！

日時:8月2日(土)10:00~15:30

- 高校と大学のちがい
- 自己理解を深めるワーク
- 先輩学生との交流
- 学生実験(模擬授業)
- 学食でのランチ体験

近日中に特別支援室HPに掲載予定

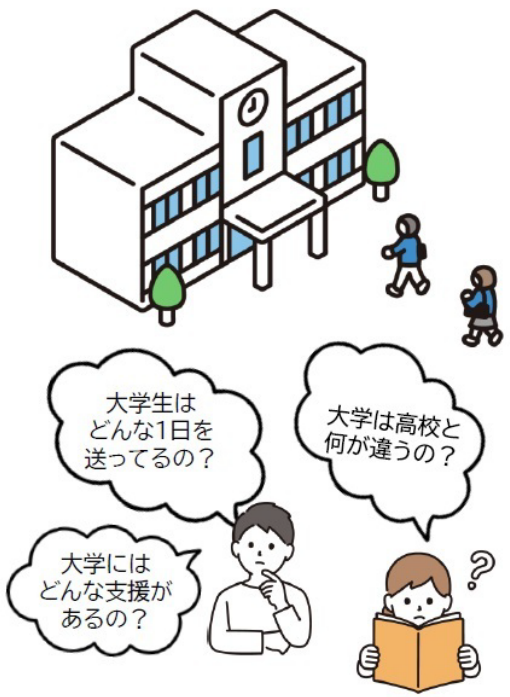
主催： 東北大学 学生相談・特別支援センター

２０２４年度参考資料

発達障害のある高校生・既卒者向け 大学準備講座

1DAY トライアル！

参加無料



日程 2024年 8 月 20 日（火）
10:00～15:40
※終了時刻が前後する場合があります。

開場 東北大学 川内北キャンパス

大学進学を考えている皆さんにとって，大学生活の具体的な様子やその中で出会うかもしれない困難をイメージすることは容易ではありません。特に発達障害のある方は，大学での様々な新しい体験に戸惑いを感じたり，うまく必要な支援を求めることができなかったりなど往々にしてあります。

東北大学 学生相談・特別支援センター 特別支援室では，発達障害があり，本学への進学を希望する方や大学で学ぶことに興味がある方（高校生・既卒者）を対象に，模擬授業や先輩学生との交流を通して参加者の皆様が大学へのイメージを膨らませ，進学準備や進路選択に役立てられることを目的として「1DAYトライアル！」を今年度も引き続き対面開催いたします。

プログラム概要

模擬授業
- 高校と大学との違い，大学について学ぶ
- 自分の得意・不得意，大学での支援を知る

学内見学
先輩の体験談を聞く（座談会）
個別相談会（希望者のみ）

※内容が変更になる場合があります。

対象者 **発達障害**があり，東北大学に進学を希望する方や，本学に限らず大学で学ぶことに興味がある方（高校生・既卒者）。

人数 10名程度

参加費 無料

申込方法 下記のURLまたはQRコードからお申込みください。
https://forms.gle/8X99TcUbu1A4Kymh8

申込み締切 7 月 31 日（水）
※お申込みは先着順です。
定員に達した場合，申込みを締切ることがあります。

高校の先生方へのお願い

- ✓ 各大学等で開催するオープンキャンパスや高大接続事業などを積極的にご活用ください。
- ✓ 充実した学生生活を送るために、なるべく早い段階でご本人やご家族から大学側にご相談・ご連絡するようお声掛けいただけましたら幸いです。

東北大学
学生相談・特別支援センター　特別支援室
☎ 022-795-7696
✉ t-sien@ihe.tohoku.ac.jp